

『介護報酬改訂は機会としてとらえる』

この度の介護保険の改正を機会としてとらえ、組織の改変に取り組んでいます。結果が現れるのは三ヶ月〜六ヶ月後のことですが、今がチャンスで、大胆に切り込んでいきます。とくに訪問介護事業のあり方が問われおり、国の査定では今回の改訂で報酬の減額が打ち出されています。このところ訪問介護事業は、サービス付き高齢者住宅の中に事務所を構え、主に住宅に居住する人にサービスを提供するという事業モデルがあります。ここに減算がかかり、従来の訪問介護事業と混然一体となつていきます。

ここで、現場の生産性を向上させるために、記録にタッチパネル入力等を使用し、特定加算を取得する。とくに訪問介護現場は高齢化と人手不足に悩んでいる。近々国は外国労働者の訪問介護現場の就労を許可するとしている。今のうちに外国人労働者の研修を充実させ解禁に備えたい。



社長の部屋
今月の言葉
株式会社 悠遊社

代表取締役社長 寺河 駿

祝・社会福祉士合格

小規模立花の村上峻哉さんが、社会福祉士に合格されました。村上さんから喜びと今後の意気込みについて投稿いただきましたのでご紹介します。

『はじめまして。三月より入社しました村上峻哉です。介護経験は約六年ほどで介護付有料老人ホーム、住宅型有料老人ホームでの従事経験があります。知識としてはしっかりと見に付けていると自負していますが、実際の介護はまだ未熟だと、いつも痛感しています。介護の現場で、これからの一層経験を積み、自分の可能性を広げるよう精進したいとたいと思いますので、今後ともご指導・ご助言をよろしくお願ひいたします。』

出身の河原学園社会福祉メデイカルソーシャル科では福祉のことを学びながら介護職員初任者研修を取得しました。卒業後、介護福祉士実務者、昨



年第三五回介護福祉士試験に合格、本年社会福祉士の試験を受験してなんとか合格することができました。今の目標は相談員になって困っている人に寄り添い助けていくことです。まだまだ未熟ではありますが、日々精進したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。』

と、熱い気持ちを伝えていただきました。



南予ブロック ゆうゆう会開催

四月一九日（一九時から二一時）に南予地区でゆうゆう会を行いました。参加人数は八一名となりました。

今回準備などご尽力いただいた南予ブロックのスタッフからメッセージが届きました。

コロナ禍真只中に入社した私にとつて、今回が初めてのゆうゆう会でした。

自分が所属するブロックのゆうゆう会ということではありましたが、MFTメンバー（悠遊社をもちあげる若手メンバー）にもたくさん協力して頂いたおかげで、準備をすすめ、開催することができました。

今回は遠方から来て頂かないといけない事業所もあるため、人数が集まるだろうか？参加者がいても、ゲームやカラオケは盛り上がるのだろうか？と心配でしたが、最終的に八一名の方に出席して頂きとても驚きました。



会場の方のご理解もあり、飲食はもちろんですが、カラオケを楽しんだり、景品をかけたゲームをしたりと楽しく賑やかな会となりました。

会の最後には社長を囲み全員で歌を歌い、南予ブロックの良さや人の温かさを感じることができました。



今回、このような大人数での会を経験することができ、改めて悠遊社はすごい会社だなあと感じました。今回、ご参加頂きました本社の方々をはじめ、南予ブロックの皆様や、準備を協力して下さったMFTメンバーにはこの場をお借りして御礼申し上げます。



六月誕生日職員

福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。

- G H あんどグエン テイクイ
- タオ/G H エーデル デイ
- ニヤット ハオ/有料エーデル
- 小倉 玲子・石川 美鈴/G H
- くれない 佐伯 幸子/デイ
- さくら 亀井 愛/スマイル
- イ 妻鳥 秀樹/G H たんぼ
- ぼ マイ ティ タイン チュック
- ク/デイ花ぜん フアムレタ
- イントウエン/ゆうゆう南
- 戸 渡部 裕子/南江戸訪問
- 田中 栄子・山川 優理/G H
- 菜の花 吉田 ひとみ/ゆう
- う三島 田中 智也・長谷川
- 理江/G H 重信の郷 鳥井 知
- 世/春日訪問 福家 賢子/G H
- 紅葉の里おだ グエン ティ
- ホン/デイゆうゆう 西川 和
- 美/有料ゆうゆう 古賀 純
- 子・加藤 陽子/G H ゆう
- 余戸 白井 美奈子/サ高住新
- 居浜 浅井 美代子/サ高住
- うゆう 東石井 藤岡 みなみ
- 渡部 妙子/総務課 國岡 美
- 恵/シヨートゆうゆう大洲 森
- 越 奈美/よるこび大久 中田
- 友子/ゆうゆう土居 中田
- クオック トウアン デイきて民
- 家 フイン ホンドウツク/有
- 料かりん 田口 洋子/デイ笑
- 音 加納 恵実/ゆうゆう姫路
- 吉田 美恵/ゆうゆう新居浜
- 堤 和恵・三沢 清人/G H
- 優瑠里 藤井 巳香/訪問看護
- あんず 相原 美絵/デイ花へ
- んろ 千光士 靖/ゆうゆう立
- 花 ヴー ホアン ハイ



長い間現場にいて、「ありがとう」の声がどうのと考えて実践し、努力を積み重ねてきた。自分の思いが日々ゆれるように、目指していく方向すら見失ってしまおう中で、形になりつつあるのに、いつの間にか「そうでもない」こととして棚に置いてしまっている。その事すら忘れて、また、新しいことに気持ちを向けて、ほとんど何もなかったことに：このことがたまたらない。介護の仕事について、知識や技術はそこそこあるのに、いったい何が足りないんだらう：

現場で働く人たちを見ればわかることがある。そこに成り立つ関係性のようなもの：雰囲気が大きく影響している：どうすればいい：



パツと浮かんだのが、気持ちの良いあいさつが百点にできるということ。 たったそれだけで仕方が楽しくて楽しくて仕方がなくなる。ここから始まる。 よくない状況が生まれるはずがない。 当たり前のことを当たり前だ。 ピカピカの小学一年生に戻り、人の目やちゃんと見て、邪魔にならない大きな声で、相手に聞こえるようににはつきりとあいさつする。改めて実践してみようと思ったのでした。

おはようございます!!



四月一日。「グループホームあんど」の運営が悠遊社に変わり一周年になりました。

一周年の思い出となるよう、ご家族様を招待してお花見会を行いました。 三日前からおでんを仕込んだり、焼きそばの準備で、職員の家族様の協力のもと鉄板を準備したり、野菜を切ったりもしました。



当日は晴天に恵まれましたが、風が強くテントが飛ばされたトラブルがありました。怪我をする人もなく無事に終わることができて、安堵(あんど)ですね事ができて良かったです。利用者様とご家族様、そして職員みんなが楽しいひと時を過ごすことができて、とてもいい思い出となりました。



松山デイではレクリエーションで利用者さんと一緒におやつを作り提供しています。春には桜餅やおはぎ作り挑戦しました。

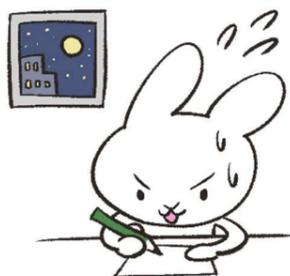
桜餅作りでは桜色に炊いたお米に餡子を包みながら「昔は桜の葉も山に取りに行って塩漬けて作ってたんだよ」と思い出話に花が咲きました。



出来上がったおやつを食べながら「やっぱ作りたては美味しいね」「手作りは良いね!」と皆さん笑顔になり穏やかなひと時を過ごされました。利用者さんと一緒に楽しめるおやつ作りをこれからも考えていきたいと思えます。

先日、介護労働安定センター主催による介護員育成研修介護職員初任者研修が開催され、ゆうゆう高松から二名の職員さんが受講していただくことになりました。約二か月間(計一六日間)の研修を経て三月二七日に念願の介護職員初任者研修課程修了・取得していただく事が出来ました。

受講して下さった二名の職員さんは多忙の中、日々の業務をこなしつつも、資格取得に向けて空き時間でのレポート課題等にも取り組む姿が強く印象に残っています。



また、研修修了前後では介護に対する考え方、見方や視点、入居者様に対する接遇の姿勢や対応の仕方が格段に向上した様子が現場で垣間見る事ができ喜びと頼もしさを実感する事ができ大変嬉しく思います。

今回、二名の資格取得ができた事によって、高松ブロックの会社目標でもある「キャリアパスの定着」に一步近づける事が出来たのではないかと思います。これを機に入居者様やご家族様に満足していただける質の高いサービスが提供できるような施設作りを目指したいと思います。

合格



大洲ICを降りてR56を南進すると一〇分程で大洲城が見えてきます。 脇川橋をわたり二つ目の交差点を右へ曲がるとまもなく古民家を活用した飲食店などのお店が増えてきます。今回は私が行ったことのあるお店をご紹介します。

まず、「うみとかもめ」(大洲市大洲252)さん。伊予市に工房のあるフルーツサンドの専門店。お店の入り口にかわいいカモメがぶら下がっています。店内のショーケースに並ぶサンドウィッチは、甘すぎないクリームの新鮮なフルーツの相性は抜群で、いつも何にしよつか悩んでしまいます。

つづいて、少し川の方へと歩くと臥龍醸造さんがあります。煉瓦造りの建物でクラフトビールを醸造していて、二階はお洒落な雰囲気、ゆつくりとクラフトビールを楽しむことができます。



他にも四月号で紹介された葵カフェなど、まだまだ紹介したい程素敵なお店がたくさんある持続可能な観光地で世界一になった大洲に、ぜひ遊びに来てください。一泊一〇万円で大洲城にお泊りもできますので、興味のある方はぜひ(笑)

四月後半から五月の降水量は平年より多く、一時期危ぶまれた水不足もほぼ解決したようです。 また後半は大雨となり、このまま梅雨に突入しそうなお天気です。 大きな水害を受けた大洲エリアだけでなく、他の地域も六月は雨の情報を注視して、被害を最小限に留めるように、施設の再点検やBCPを読み直してみてください。

新聞の原稿も最近締切日にゼロという事はなくなりました。 ご多忙の中、ご協力感謝申し上げます。 ご投稿いただいた記事の文章は、できるだけそのまま掲載させていただいたと思いますが、振り分けする枠をオーバーする場合に、心苦しいのですが、割愛させていただくことがあります。 また、原文を尊重しつつ調整させていただきます。

さて、熱中症は湿度の高い六月も要注意です。 利用者様も職員のみなさんも、しっかりと水分補給をお願いいたします。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二、二四、三十八
電話 〇八九九六五一一九九〇
連絡先 koho@yuyusa.co.jp
配布 毎月一日(基準日)